平成29年度第5回長崎学ネットワーク会議公開学習会

外から見た長崎研究

―オランダ人・長崎奉行の視点から見える世界―

平成30年1月28日（日）14：00～16：00

長崎歴史文化博物館1階ホール

鈴木 康子 先生
（花園大学教授）

●研究書
『近世日蘭貿易史の研究』（思文閣出版、2004年）
『長崎奉行の研究』（思文閣出版、2007年）

●英文研究書
Japan-Netherlands Trade 1600-1800:The Dutch East India Company and beyond
（京都大学学術出版会、Trans Pacific Press社との共同出版、2012年）

●一般向け歴史書
『長崎奉行―等身大の官僚群像―』（筑摩書房、2012年）

●エッセイ
『ヤマネコ　山にのぼる』（文芸社、2005年）
『山猫先生オランダへゆく』（幻冬舎、2017年）

長崎奉行には、さまざまなドラマがあり、苦労も絶えませんでした。今回の公開学習会では、学術研究に加えエッセイストとしても活躍される、花園大学の鈴木康子先生をお招きし、当時の長崎奉行、オランダ人が残した史料をもとに、外から見た江戸時代の長崎について解説していただきます。

特に女性研究者としての視点から眺める長崎の姿についても、体験談を交えながら楽しくお話しいただきます。

【講師からのメッセージ】
歴史に興味のある女性や学生など歓迎します！

予約不要・入場無料

主催　長崎学ネットワーク会議

問い合わせ先　TEL 095-818-8388　FAX 095-818-8377(長崎市長崎学研究所)